



指定ごみ袋はなくなっていますか？

夏から秋にかけて、草刈りや家庭菜園のごみが増えます。いざ、ごみを出すときに「袋がない!」と慌てないように、袋の残り枚数に気をつけ、余裕をもって買い足しておきましょう。

**必ず分別して
持ち込みを!**

一般ごみや資源ごみ、粗大ごみが分別されないまま環境センターに持ち込まれる事例が増えています。**分別されていない場合は、受け入れできません。**

持ち込む際は、必ず分別し、「透明または半透明のごみ袋」に入れて持ち込んでください。袋に入らないごみも、必ず分別してください。
※持ち込みには、手数料がかかります。

※農協で購入した肥料袋（プラ製・紙製）や防風ネットなどは、環境センターでは受け入れできません。処分する場合は、農協に相談してください。



**プラスチックは
切り刻まない!**

「その他プラスチックごみ」を細かく切り刻んで出されていることがあります。細かく切り刻まれるとリサイクルできなくなるため、刻まず指定ごみ袋に入れて出すようお願いいたします。

キャップは外そう!

ペットボトルのキャップがついたまま出されていることがあります。ペットボトルのキャップは「その他プラスチック」です。

キャップは、ペットボトルから外して、その他プラスチックの指定袋で出してください。



**粗大ごみの中身を
確認、取り出しを**

「食器棚」や「洋服ダンス」を粗大ごみで出す際に、引き出しや棚の中に衣類や陶器が入ったままのことがあります。

これらの中身はすべて「一般ごみ」です。粗大ごみを出す際は、中身を空にして出しましょう。



**水分を切って
出しましょう**

「生ごみ」は約85%が水分です。水分を切って出すことで、腐敗や悪臭を防ぎ、良質な堆肥の製造や処理コストの抑制につながります。

生ごみは水分をよく切り、収集当日の午前9時までに出示してください。



**「茎・つる」は
一般ごみです**

家庭菜園から出る「茎」「つる」「葉っぱ」などを透明または半透明の袋に入れて出していることがあります。

これらはすべて「一般ごみ」です。白色の指定ごみ袋に入れて出してください。

